

平和都市ヒロシマの役割果たして！

日本共産党 12月議会報告

核兵器禁止条約を求める「ヒバクシャ国際署名」の推進を

核兵器の非人道性を訴え続ける被爆者の声と「核兵器廃絶国際署名」がついに国連を動かし、核兵器禁止条約の交渉が国連で開始されることが確実となりました。禁止条約が出来れば、核兵器は国際的に違法になります。

ところが、被爆国の日本政府は、核兵器禁止条約を求める国連の決議に反対しました。

被爆地ヒロシマの市長として、国連の画期的な流れを後押しするためにもヒロシマ・ナガサキの被爆者が訴える核兵器廃絶国際署名に積極的に協力すべきだと求めました。市は被団協とも協議し、署名を広くPRする方向で準備を進めると答弁しました。



一般質問を行う

藤井とし子 議員

(12月9日)

昨年8月に再稼働を強行した、伊方原発3号機は、使用済み核燃料から取

伊方原発再稼働に抗議を！

ました。が、「国の問題だ」と、ものを言わない姿勢に終始しました。

岩国基地がアジア最大の出撃基地に！



墜落事故を起こしたF4戦闘機の同型機
11月2日岩国基地調査時に市議団が撮影

2017年17日に在日米軍の再編で、岩国基地に神奈川厚木基地から、米軍のF4戦闘機59機と最新鋭のF35B戦闘機16機を移駐し、さらに海軍用オスプレイの配備と米軍の家族1万人を受け入れるアジア最大の出撃基地にされようとしています。

12月7日に、米軍のF4戦闘機が土佐沖へ墜落、13日にはオスプレイが沖縄沿岸に墜落、大破しました。平和都市ヒロシマは基地再編強化を容認できません。

市長として、岩国基地再編強化について抗議と反対の声を上げるよう求め

り出したプルトリウムをウランと混ぜて燃やすMOX燃料を使用するプルサーマルの原発です。

伊方原発は活断層の直上にあり、過酷事故を起こせば、ウラン原発の約1万倍の中性子を放出する危険な原発であり、西日本全体に影響が及びます。市として、政府に、原発再稼働路線はきっぱり中止し、自然エネルギーに転換し原発ゼロの日本へ踏み出すよう求める考えはあるか」とたどしました。市は、「原発を含む、エネルギー政策は国の責任」「自治体は賛成しているものに市は反対できない」と答弁しました。

市長として、市民の安全の確保の立場から、行動すべきです。

大きく前進

政務活動費の領収書HP公開決定！

政務活動費の領収書を市議会のホームページで全面公開（2017年6月30日から）することを全会派の賛成で決めました。
日本共産党市議団は独自に公開し、議会改革として他の会派にも呼び掛けてきました。

政令市の高齢者外出支援事業の実施状況 (2016年12月現在)

都市名	対象者	所得制限	年間限度額
広島市	満70歳以上	あり	6千円
札幌市	満70歳以上	なし	6万3千円 ※自己負担7千円
仙台市	満70歳以上	なし	10万8千円 ※自己負担1万2千円
熊本市	満70歳以上	なし	2割負担 ※自己負担800円
新潟市	満65歳以上	なし	バス料金半額 (限度なし/一部を除く) ※自己負担1千500円 (ICカード購入時のみ)
川崎市	満70歳以上	なし	①半額/回(限度なし) ②1千円/月(フリーパス)
堺市	満65歳以上	なし	1乗車100円 (240日まで) ※自己負担1千円 (ICカード購入時のみ)
神戸市	満70歳以上	なし	①半額/回(限度なし) ②①+6枚に無料乗車引換券+3万円分の無料乗車券 ③定期券半額
浜松市	70歳以上	あり	4千円
福岡市	満70歳以上	あり	8千から1万2千円 ※介護保険料の所得段階によって異なる
横浜市	満70歳以上	なし	フリーパス ※所得によって負担金が発生
名古屋市	満65歳以上	なし	フリーパス ※所得によって負担金が発生
京都市	満70歳以上	なし	フリーパス ※所得によって負担金が発生
大阪市	満70歳以上	なし	1乗車1回50円(限度なし) ※自己負担3千円
北九州市	満75歳以上	なし	フリーパス ※特別料金で購入

70歳以上の

パスピー・タクシーチケット制度なくさないで！

広島市は、高齢者公共交通機関利用助成制度(利用者14万人、事業費6億3千万円)を2017年度から2年間で減額、廃止すると発表しました。ポランティアや健康づくり活動への参加実績に応じて現金を支給するポイント制補助に移行する方針です。

市は変更の理由を、助成が通院や買い物に利用されており、社会参加の促進と生きがいづくりという事業目的に沿っていないからとしています。他の政令市のように敬老パスとして位置づけ、高齢者の自由な社会参加を応援する制度として継続するよう求めました。



第97号 2017年1月・2月
発行/日本共産党広島市会議員団
〒730-8586 広島市中区国泰寺町1丁目6-34 (市議会内)
TEL 082(244)0844 FAX 082(244)1567
Eメール k-shigi@jcp-hiro-shigi.jp